

Tokyo BizBeat 7

2026



輝く企業の現場から
江戸切子の技法を使った
カットガラスの製造
有限会社鍋谷ガラス工芸社
代表取締役 鍋谷 淳一氏

江戸切子 伝統工芸士
東京マイスター受賞者

江戸切子の既成概念を打ち破りつつ伝統を守る

有限会社鍋谷グラス工芸社

業種：江戸切子の技法を使ったカットガラスの製造
資本金：300万円
所在地：東京都大田区南蒲田3-11-21

代表取締役：鍋谷 淳一氏
従業員：7名（2026年5月現在）
<https://nabetani-glass.com>



作品のベースには、日本最高峰の美しさとされるカガミクリスタル社製のガラス生地を採用。「透明なガラスと色ガラスが四層に重なり合った生地などを使うことで、複雑で深みのある表現が可能になりました」（代表取締役・鍋谷淳一氏）

異色の江戸切子作品が海外でも人気に

鍋谷グラス工芸社は1949年創業の江戸切子工房。3代目社長で伝統工芸士でもある鍋谷淳一氏は、従来からの発想にとられない作家として知られる。

「伝統的な江戸切子は薄いガラスに繊細な文様が刻まれた作品が主流で、どちらかというと女性に好まれます。でも私は、厚くて重くてゴツゴツした、男性が使いやすいロックガラスがほしかったのです。そこで生み出したのが、厚いガラスに深いカットを施した『男のロック』でした。中には否定的な反応もありましたが、大部分の人は『江戸切子でこんな表現ができるのか!』と褒めてくれました。中でも、江戸切子に先入観を持たない外国人からは大反響があり、今ではこの商品の8～9割を海外のお客様が購入しています」（淳一氏）

「東京手仕事」が新たな縁と仕事を生んだ

淳一氏と息子の海斗氏は2022年、東京の伝統工芸品を国内外に発信するプロジェクト「東京手仕事（4ページ参照）」に参加した。さらに2025年には、海斗氏が単独で再参加。これにより、多くの人・企業との縁が生まれた。

「東京手仕事で展示会や催事に参加したり、2025年の東京手仕事に向けて製作した『CHOCIN GLASS（提灯ガラス）』がテレビなどで取り上げられたりしたおかげで、当社の知名度はかなり高まったと感じます。当然、売上げには良い影響が出ました。そして何より、私たちに興味を持っていただける方を増やせたことがありがたかったです」（海斗氏）

その象徴が、あの大谷翔平選手とのコラボ作品『大谷翔平×江戸切子 ロックガラス』（右ページ写真）だろう。公社の支援で百貨店に展示していた作品が、ある企業の目にとまったのが縁で、コラボ化が実現。同作品はMLB公式ライセンス商品にも選ばれ、40万円近い価格にも関わらず、300個限定の商品があっという間に完売した。鍋谷グラス工芸社の名前は、さ



淳一氏(写真左)は豪快で重厚感のあるカットが持ち味。一方、海斗氏(写真右)は繊細で優雅な作風が特徴で、親子でも個性は大きく異なる



『大谷翔平×江戸切子 ロックグラス』は、所属チームドジャースのイメージカラーである青をモチーフにし、背番号の「17」が浮き出るデザイン

らに大きく響き渡った。

公社専門家の支援でサイト刷新などを実現

国内外からの引き合いが増える中で浮かび上がったのが、EC活用やブランド力強化という課題だった。しかし鍋谷氏らの本業はものづくりで、独力でウェブサイト拡充などを進める余裕はなかった。そこで利用したのが、公社の「職人ステップアップ事業」。これは、公社派遣の専門家が企業を最大10回にわたって訪問し、各社が抱える課題の解決を支援する仕組みだ。「サイトの刷新や英語版ページの開設はもちろん、在庫管理や補助金の申請など、幅広い面でお知恵をいただきました。私は職人で、ウェブやマーケティングの知識は不十分でしたから、専門家の方が基礎から教えてくれて本当に助かりました。

当社では近い将来、父から私にバトンタッチが行われる予定です。その際にも、事業計画や社内制度の整備、海外での知的財産保護などの面で、公社には引き続き助けていただきたいと思います」(海斗氏)

消費者に選ばれ続けることで伝統を守る

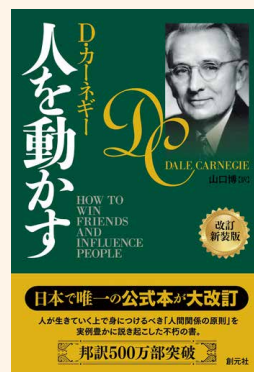
淳一氏も海斗氏も、新たなスタイルを取り入れる作り手だ。前述の通り、『男のロック』は斬新さが高く評価された作品。また、新素材・新技術の導入や他分野のデザイナーとのコラボレーションなどを積極的に進め、顧客の想像を超える作品を生

社長の一冊

『[改訂新装版]人を動かす』

D・カーネギー著
山口 博訳
創元社刊

アメリカ生まれの作家・研修コーチとして有名な著者が、良い対人関係を築く上で守るべき原則について、実例を交えながら解説している書籍。「20代前半の頃、会社の先輩から『この本を読めば、心が温まることで人ははじめて動く』と分かるよ』と勧められました。確かにその通りで、私はこの本から人間関係の基本を学んだ気がします。例えば、私が社長に就任したリーマン・ショック直後の時期、経営環境が悪く、私はあえて社員旅行を実施しました。こうした取組が、本書の『社員が自ら動きたくなくなる環境や心理状態を生み出す』という教えにかなっていると考えたからです。その結果、社内の雰囲気は前向きに変わり、やがて経営も上向きました」(淳一氏)



み出そうとしている。

「これまで続いてきた伝統は素晴らしいものです。ただし、どんな伝統工芸でも消費者に選ばなければ存続できません。ですから、自分たちの文化や価値観を押しつけるのではなく、お客様の好みを模索し、その実現に向けて努力することが大切。また、ネットなどを使って自分たちの価値を多くの人に伝えることも必要でしょう。その結果、江戸切子の技術や文化が未来に続いていけばいいと、私は考えています。

今は加工器具の性能も高まっていますし、新たなガラス生地も登場しています。それらを活用して表現の幅を広げ、自分たちもワクワクしながらお客様に喜んでいただければ嬉しいです」(淳一氏)

令和7年度東京都優秀技能者（東京マイスター）を受賞

東京都は、都内に勤務する技能者のうち、極めて優れた技能を持ち、他の技能者の模範と認められる方々を東京都優秀技能者（東京マイスター）として東京都知事賞を贈呈しています。

受賞した鍋谷淳一氏は、その技能の高さと江戸切子の認知度向上や後継者育成への力を惜まない取組を通じて、業界の発展に寄与していることが高く評価されています。

東京都指定の伝統工芸品は42品目！

東京の伝統工芸品は、長い年月を経て東京の風土と歴史の中で生まれ、時代を超えて受け継がれた伝統的な技術・技法により作られています。伝統工芸品は、手作りの素朴な味わい、親しみやすさ、優れた機能性などがあり、大量に生産される画一的な商品に比べて、私たちの生活に豊かさと潤いを与えてくれています。

伝統工芸品は地域に根ざした地場産業として地域経済の発展に寄与するとともに、地域の文化を担う大きな役割を果たしてきています。現在、42品目が東京都の伝統工芸品として指定されています。



TOKYO
Teshigoto

「東京手仕事」プロジェクト

「東京手仕事」プロジェクトでは、伝統工芸品事業者とビジネスパートナー（デザイナー等）との連携による、現代のライフスタイルに合った新商品開発の支援と展示会出展等の販路開拓・海外展開の普及促進を支援します。

また、本プロジェクトで開発した商品を披露する場として、商品発表会も開催しています。

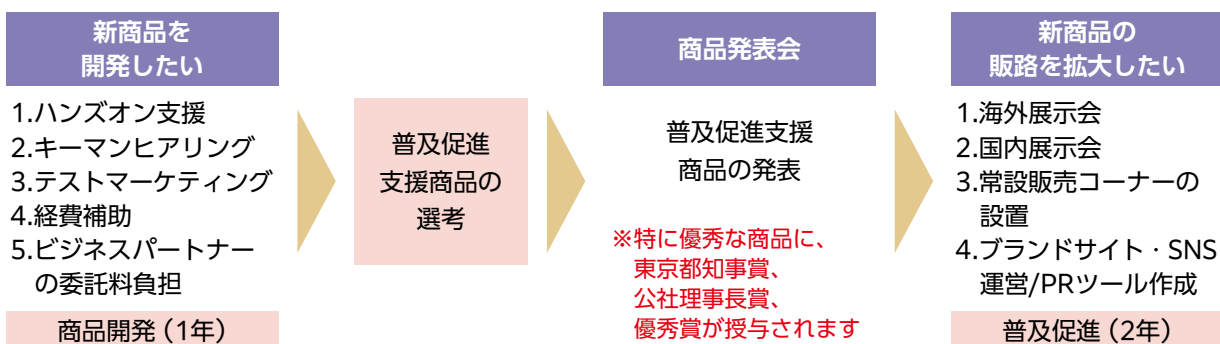


商品発表会



マッチング会の様子

商品開発から普及促進までの支援フロー



各賞受賞商品決定！「THE COVER NIPPON」にて販売中！



東京都知事賞「LINESCAPE」
有限会社澤井織物工場



公社理事長賞「木目込オブジェ 錦鯉」
株式会社柿沼人形



優秀賞「GINOLUA」
宗達アートクラフト株式会社

新たに開発した全20商品の中から東京都知事賞に「LINESCAPE」、公社理事長賞に「木目込オブジェ 錦鯉」、優秀賞に「GINOLUA」が選定されました。これらを含めた「東京手仕事」プロジェクト普及促進支援商品をTHE COVER NIPPONにて販売しております。

THE COVER NIPPON

東京都港区赤坂9-7-3
東京ミッドタウンギャラリー3階E-0305
「東京手仕事」常設販売コーナー



ICT・IoT・AI、ロボットなどデジタル技術の導入・活用を専門家がサポート！

DXでビジネスを もっと強くする！



全て無料！

DX推進トータルサポート事業

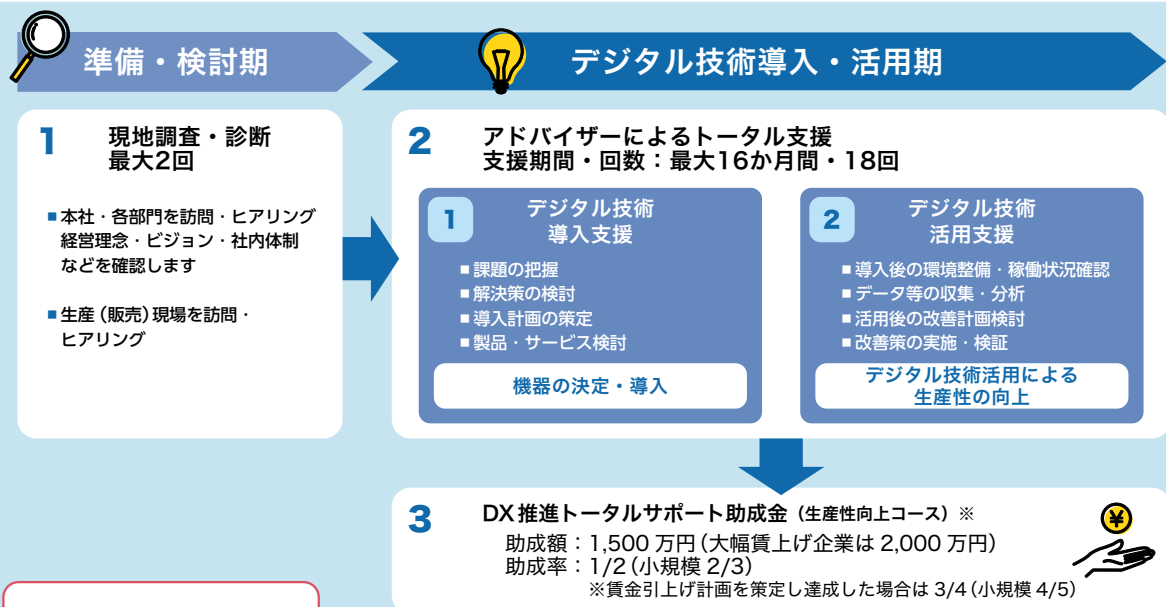
公社では、都内中小企業向けに、アドバイザーによるDX戦略やAI活用計画等の策定支援、デジタル技術の導入から活用までのサポートに加え、デジタル技術を活用した機器・システム等の導入に係る経費の助成など、継続的な成長・発展、安定的な賃金引上げを目指していけるようDX推進に向けて総合的に支援しています。

本事業では全4つのコースをご用意。そのなかから「生産性向上コース」についてご紹介します。

※第1回目の募集は締め切りました。第2回目の募集は10月ごろを予定しています。

生産性向上コースの全体図・フロー

※支援は全て無料です



こんな企業にオススメ！



- 手作業や煩雑な業務の効率化を図りたい
- 生産設備の稼働状況や生産・在庫状況の見える化を図りたい
- ルーチン化している業務の自動化を図りたい
- FAX・電話でやり取りしている受発注情報をシステム化・電子化したい
- 製品の受注、発注、納品などのプロセスの最適化を図りたい
- 各部署間・工程間などの社内コミュニケーションを円滑にしたい

※DX推進トータルサポート助成金のお申込みには上記トータル支援を受け、アドバイザーが作成した提案書が必要となります。

※提案書の作成には少なくとも3か月程度のお時間を頂きますので予めご了承ください。

東京都および公社のDX支援の情報はデジタル化推進ポータルに掲載しております。

また、支援事例の動画や記事も掲載されておりますのでぜひご覧ください。

（ポータルサイト情報）



<https://iot-robot.jp/>

お問い合わせ

生産性向上支援課 TEL：03-3251-7917

伝統工芸と地域共創 ～中小企業が地域と ともに成長するために～

村岡 滋（むらおか しげる）

中小企業診断士
認定経営革新等支援機関
(株) Up's Consulting 代表取締役



中小企業にとって「地域」とは重要なビジネスパートナーです。伝統工芸をはじめとする様々な産業にとって、地域における「人」、「自然や環境」、「積み重ねた歴史」が価値創出につながる経営資源です。地域の価値を生かしお客様に選ばれる会社にししましょう。

1. 中小企業にとって地域とは何か？

中小企業にとって「地域」とは単なる「立地」ではなく、事業活動のベースとなる重要な経営資源です。顧客、従業員、仕入先、金融機関、行政など多くのステークホルダーが地域内に存在する中小企業にとって、地域とのつながりが企業の強みや独自性を生み出す基盤になっています。

特に伝統工芸は、その関係性を象徴する存在であり、素材を育む「自然環境」や伝統を継承する「人」や「文化・歴史」が重なり合うことで事業が成立しており、地域そのものが価値の源泉となっています。地域特有の木材や土、気候条件が製品の品質や特徴を生み出し、特有の資産を生かす職人の技術や文化、そして長い年月をかけて培われた歴史がブランド価値を形成しています。

小売業や製造業も地域の課題やニーズに直接触れやすい立場にあり、スピード感と柔軟性をもって、地域の活性化に貢献できる特性を持っています。地域の伝統行事や文化に紐づく商品構成や商品開発、地域企業間の産業ネットワークなどを活用することで、企業活動そのものが地域の価値向上に貢献する「共創の関係」が構築されています。

2. なぜ中小企業こそ 地域貢献をすべきなのか？

中小企業が地域貢献に取り組む意義は、単なる社会的責任（CSR）にとどまらず、経営戦略につながる点にあります。むしろ、地域との関係を深めることで企業の信頼性や認知度が向上、いくつかのメリットを享受できる点にあります。

まず、「認知度向上とブランド形成」につながります。特に伝統産業や製造業は、一般消費者との接点が少ないため、「何をしている会社か」が地域住民に正しく伝わっていないことが少なくありません。地域イベントへの参加や地元学校との連携を通じて、子どもが自社の技術や存在に触れることで、「地域の誇り」へとつながっていきます。

次に、「若い人材との接点確保」があります。後継者不足や需要減少といった課題に直面する中、地域と連携した販売拡大への取組も不可欠となっています。地域イベントでの体験型ワークショップの実施は、次の世代への技術継承だけでなく、地域住民との関係性の強化にもつ

ながります。

最後に、行政や金融機関との連携がしやすくなる点も見逃せません。地域の課題解決やネットワーク形成に積極的に関与する企業は、地域の支援施策や事業連携などの情報提供も得やすくなります。

このように、地域貢献は短期的な利益は期待できませんが、将来、信頼や人材、販路という形で企業の成長を支える重要な戦略となるのです。

3. 伝統を生かし、地域とともに 新たな価値を創造する事例

東京近郊のある和紙職人は、和紙に魅せられ和紙職人養成講座に通い独立された事業者です。ゼロからのスタートでしたが技術も認められ、自ら小売店やギャラリーなどへ販売していきました。伝統産業は同じものを作るだけではなく、ニーズに合った新たなものを作り、お客様に楽しんでいただかないと産業が減び、地域が衰退してしまうと言います。消費者でも企業でも使用者の要望を聞き、差を認識することが重要で、お客様ニーズに合致する伝統を生かした商品の開発、販売を進めています。

また、近年では伝統産業のベースである原材料を育てる農家が減少しています。同事業者では原材料を調達するだけではなく、地域の方と協力し合い、「楮（こうぞ）」を育て安定して原料を入手することで伝統産業が縮小しないような取組もされています。

同事業者は海外へ技術を広げることに積極的に取り組み、研修希望者も積極的に受け入れています。ご自身もアジアの国々へ指導に行き、現地の原材料と和紙漉きの技術を活用した商品を開発し、新たな産業を興し地域貢献を進めています。

中小企業にとって地域貢献は経営戦略そのものです。地域と共生、共栄する姿勢は人材や売上げなどの好循環にもつながります。「地域に選ばれる企業」になることが、伝統産業はもとより中小企業の持続的な発展を支える鍵となります。

労務管理の エトセトラ

中小企業の 賃上げ対応策

大塚 昌子（おおつか まさこ）

社会保険労務士
大塚経営労務管理事務所



Q

私は製造業を営む規模の小さい企業を経営しています。このところ毎年の賃上げがニュースとなり、従業員も当社の賃上げには期待をしていると思います。昇給などの賃上げは積極的に行っていきたいのですが、物価高騰やイラン情勢などによる影響もあり利益幅がとれず賃上げはなかなか難しいと感じています。従業員の満足を引き出し、退職リスクを低減できる方法を教えてください。

A

経営者の皆様からのこのようなご相談は、近年特に増えていきます。2025年の賃上げ実績は5%台に達し、2026年の賃上げ見通しも4%台後半と高水準が続くと予測されています。大企業を中心に賃上げの勢いが続く一方、中小企業では「賃上げ疲れ」が顕著になり、企業規模間の格差が広がっているのが現状です。こうした環境下で従業員の期待に応えつつ、退職リスクを抑えるためには、賃上げの原資を確保するための経営改善と、給与以外の満足度向上策を同時に進めることが大切です。

1. 賃上げの原資確保について

賃上げの原資を確保するためには、生産性向上を伴う取組が重要です。製造業では、工程改善や設備の見直しによって、少ない負担で効率を高める余地が多くあります。例えば、在庫管理のデジタル化、検査工程の自動化などは、比較的小さな投資でも効果が出やすい領域です。これらの改善は、単にコスト削減につながるだけでなく、従業員の作業負担を軽減し、働きやすさの向上にも寄与します。生産性が上がれば、賃上げの原資を確保しやすくなり、持続的な昇給が可能になります。

2. 従業員の満足度向上について

従業員の満足度を高めるためには、給与以外の価値提供が欠かせません。規模の小さい企業では大幅な賃上げが難しい場合でも、働きやすい環境づくりや成長機会の提供によって、従業員の定着率を高めることが期待できます。休暇の取りやすさ、柔軟な勤務調整、職場の人間関係の改善などは、金銭的コストをかけずに実施できる取組です。また、技能向上のための研修や資格取得支援を行うことで、従業員が「自分は成長している」と実感できる環境を整えることができます。製造業は技能が価値となる業種であり、成長実感は離職防止に大きく寄与します。

さらに、賃上げがすぐに難しい状況であっても、経営状況や

今後の方針を丁寧に説明し、「どのような条件が整えば賃上げが可能になるのか」を明確に示すことで、従業員は将来への安心感を得ることができます。2026年の賃上げ見通しでは、労働側・経営側ともに「5%前後」が最多となっており、社会全体として賃上げが続く流れにあります。こうした外部環境を踏まえ、企業としてどのように対応していくかを共有することは、従業員の信頼を得る上で非常に効果的です。

3. 価格転嫁について

原材料費やエネルギーコストが上昇する中で適正な利益を確保するためには、取引先との交渉を強化し、正当な価格で受注できる体制を整える必要があります。規模の小さい企業は価格交渉において弱い立場に置かれがちですが、近年は国としても価格転嫁を後押しする動きが強まっています。合理的な根拠を示しながら交渉することで、適切な価格転嫁が実現し、賃上げの原資確保につながります。

4. 企業文化の醸成について

従業員が「この会社で働きたい」と思える企業文化をつくることも重要です。規模の小さい企業の強みは、経営者と従業員の距離が近く、一人ひとりの貢献が会社の成長に直結する実感を得やすい点にあります。経営者が従業員の意見に耳を傾け、改善提案を積極的に取り入れることで、従業員は自分の存在価値を感じることができます。また、日々の感謝や成果の見える化など、小さな取組がモチベーション向上につながります。

賃上げが難しい状況であっても、企業としてできることは多くあります。本年も賃上げの流れは続くと思われていますが、規模の小さい企業だからこそできる細やかな取組を積み重ね、従業員とともに成長する企業づくりを目指していきましょう。

〈TOKYO戦略的イノベーション促進事業〉

中小公社

他企業・大学等と連携した技術・製品開発に利用できる助成金の募集を開始します！

- 助 成 対 象 者** 都内中小企業等が「イノベーションマップ※」に基づき、自社のコア技術を基盤として、社外の知見やノウハウを活用して行う革新的な技術・製品開発を支援します。
※イノベーションマップとは、東京が抱える課題を解決するため、成長産業分野における開発支援テーマと技術・製品開発動向等を示したものです。
- 助 成 対 象 経 費** ①原材料・副資材費 ②機械装置・工具器具費 ③委託・外注費 ④専門家指導費 ⑤直接人件費 ⑥規格等認証・登録費 ⑦産業財産権出願・導入費 ⑧展示会等参加費 ⑨広告費
- 助 成 対 象 期 間** 令和9年3月1日～令和12年2月28日(最長3年)
- 事前エントリー期間** 8月12日 17時までに事前のエントリーが必要です。下記Webサイトをご確認ください。
- 申 請 受 付 期 間** 8月14日～9月3日 17時必着
- 助 成 限 度 額** 8,000万円(下限額1,500万円)
- 助 成 率** 対象経費の2/3以内
- 申 請 方 法** Jグランツによる電子申請(事前にGビズIDプライムアカウントの取得が必要です)

お問い合わせ 助成課

TEL : 03-3251-7894 Email : josei@tokyo-kosha.or.jp

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/tokyo-innovation.html>

公社 戦略イノベ



航空宇宙産業への参入支援事業〈宇宙製品等開発経費助成〉

中小公社

本助成事業は、宇宙産業に関連した機器類・ソフトウェアの開発を行う「機器開発助成」と、データ活用サービスの開発を行う「ソリューション開発助成」により構成されており、「宇宙産業」をテーマとする製品や技術の開発・改良に係る経費の一部を助成します。

- 助 成 対 象 者** 都内中小企業者(会社及び個人事業者)、創業予定者 等
- 助 成 対 象 経 費** 原材料・副資材費、機械装置・工具器具費、委託・外注費、直接人件費 等
- 助 成 対 象 期 間** 機器開発助成: 令和8年12月1日～令和11年11月30日
ソリューション開発助成: 令和8年12月1日～令和10年8月31日
- 申 請 受 付 期 間** 6月25日～8月14日 17:00まで
- 助 成 限 度 額** 機器開発助成: 1億円(申請下限額: 1,500万円)
ソリューション開発助成: 2,000万円
- 助 成 率** 対象経費の2/3以内
- 申 請 方 法** Jグランツによる電子申請(事前にGビズIDプライムアカウントの取得が必要です)

お問い合わせ 助成課

TEL : 03-3251-7894 Email : uchu-josei@tokyo-kosha.or.jp

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/uchu-josei/index.html>

公社 宇宙



サイト制作・改修費のみの申請も可能！！

中小公社

第1回 課題解決型製品・サービス等の販路拡大助成 申請受付中！

本助成事業は、『安全・安心(防災等)』『高齢者・介護・障害者』『DX推進』『暑さ対策』に関する製品・サービス等について販路開拓に係る経費等の一部を助成します。なお、サイト制作・改修費のみの申請も可能です！

- 助 成 対 象 者** 都内中小企業、中小企業団体、特定非営利活動法人、一般財団法人、一般社団法人
- 助 成 対 象 経 費** 展示会等参加費(出展小間料、資材費、輸送費)、EC出店初期登録料、サイト制作・改修費、印刷物制作費、動画制作費、広告掲載費
- 助 成 対 象 期 間** 令和8年10月1日～令和9年10月31日
- 申 請 受 付 期 間** 7月10日～7月31日
- 助 成 限 度 額** 150万円
- 助 成 率** 助成対象経費の2/3以内
- 申 請 方 法** Jグランツによる電子申請(事前にGビズIDプライムアカウントの取得が必要です)

※本助成金は11月に第2回目の募集を予定しています。

お問い合わせ 助成課

TEL : 03-3251-7895 Email : shijo-josei@tokyo-kosha.or.jp

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/kadai-hanro/index.html>

公社 助成金 課題 販路



カスタマーハラスメント対策に向けた専門家派遣事業

中小公社

公社では、中小企業診断士等の専門家を派遣し、カスタマーハラスメント対策の実行に向けた、経営上の課題解決のためのアドバイスを無料で実施しております。大切な従業員の皆様を守る"備え"として、働きやすい職場づくりに当事業をぜひご活用ください。

費用 無料
受付期間 令和9年1月31日まで
申込方法 以下の公社Webサイトからお申込みください。

お問い合わせ 総合支援課

TEL : 03-3251-7882 Email : senmonka-haken@tokyo-kosha.or.jp

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/jutaku/customerharassment/specialist.html>

公社 カスハラ 専門家派遣



人材課題の解決に最適な支援メニューを専門家が为您解答します！

中小公社

専門家が人材に関する課題をお聞きし、解決に向けて最適な支援メニューの情報を提供いたします。自社に合う支援メニューを知りたい方は、ぜひお申込みください。

費用 無料
受付期間 随時
申込方法 以下の公社Webサイトからお申込みください。

お問い合わせ 企業人財支援課

TEL : 03-3251-7904 Email : kigyojinzai@tokyo-kosha.or.jp

https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/keieijinzai/jinzai_taisaku.html

公社 サポートガイド



商人大学校・応用講座 受講生募集中！

中小公社

都内に店舗を持つ飲食店・小売店・サービス業の経営者・後継者・従業員、これからお店を持つとする開業予定者の方を対象に、経営力向上のための連続講座を開講します。

集合講座4回＋オンライン講座2テーマにて、店舗運営の実践的な知識を提供します。

開催日時 集合講座(全4回)：9月1日、9月15日、9月29日、10月13日
オンライン講座：9月1日～10月16日

開催方法 オンライン・リアル併用

会場 AP秋葉原(東京都台東区秋葉原1-1 秋葉原ビジネスセンター)

費用 無料

コース内容

◆集合講座は、以下の3つのコースから選択

- ・飲食店コース(13:30～16:30)：①接客・販売 ②ファサード・店頭ボード ③メニューブック ④事例研究
- ・小売・サービス業／昼コース(13:30～16:30)：①接客・販売 ②POP ③店頭ディスプレイ ④事例研究
- ・小売・サービス業／夜コース(18:00～21:00)：①接客・販売 ②POP ③店頭ディスプレイ ④事例研究

◆オンライン講座(コース共通)：①IT(集客) ②動画制作

募集数 各コース20名

申込期間 7月1日～8月7日

申込方法 以下の公社Webサイトからお申込みください。

お問い合わせ 経営戦略課

TEL : 03-5822-7237 Email : shonin@tokyo-kosha.or.jp

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/shonin/ouyoudaigakko.html>

公社 商人大学校



出展者募集

in EDOGAWA

第28回 産業ときめきフェア

申込締切：8月7日

開催日：11月20日・21日

会場：タワーホール船堀

お問い合わせ：江戸川区産業振興課

TEL : 03-5662-0523



11.11^水-11.13^金

東京ビッグサイト 西展示棟

業種を超えた出会いを生む総合展示会

産業交流展2026

TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXIBITION

出展者募集中

7.31^金 締切



ピックアップセミナー



公社主催のセミナーをお届けします！
詳細・最新情報はWebサイトをご覧ください。

月	日にち	セミナータイトル	時間	会場	費用 (税込)	担当 部署
8 9月	8月26日、 9月2日	令和8年度 第2回人財実務セミナー＜2日間コース＞ ～「賃上げ」を機に、人が育ち定着する組織へ！～ 「A4一枚」で変える中小企業の人事制度 本セミナーでは、経営者の想いを『A4一枚』に凝縮する超シンプルな評価方法を公開します。 初任給上昇に伴う給与逆転問題への処方箋から、多忙な管理職でも継続できる『10分振り返りシート』活用まで、組織一丸となって人が育ち、採用に強い仕組みを築くヒントを伝授します。	14:00～16:00	オンライン	無料	企業 人財
	9月8日	法務研修～中小企業が身を守るために必要な法律の 基礎知識～ 「あの時、きちんとした契約書を作っておけば」などと後悔しないためにも、トラブル事例を中心に、中小企業が 身を守っていくために必要な法律知識を解説します。	10:00～17:00	オンライン	8,000円/人	企業 人財
9月	9月15日、 9月16日	品質管理研修＜2日間コース＞ 品質管理を初めて学ばれる方に、基本的考え方を身につけていただく研修です。問題解決に役立つQC七つ道具 についても事例や演習をととして、ものづくりを行う上での日常的な変化から問題に気付くヒントを学びます。	10:00～17:00	秋葉原庁舎 (千代田区)	16,000円/人	企業 人財

*公社の研修は中小企業向けのため、講師と同業・コンサルタントの方はご遠慮ください

公社 イベントカレンダー



企業人財支援課
TEL : 03-3251-7904

中小企業人的資本経営 第1回普及啓発セミナー 「社員の幸せと成長を願う」人を大切にする経営とは

中小公社

「人への投資」の重要性がこれまでに増して高まる中、中小企業における
“人を大切にする経営”が注目されています。社員の幸せと成長を願い、
1人ひとりが誇りをもって働ける環境づくりに取り組む企業をお迎えし、
「人材育成と経営」のあり方を伺います。

開催日時 8月25日 13:30～16:00

開催方法 オンライン

費用 無料

申込方法 以下の公社Webサイトからお申込みください。

■講師
株式会社葵製作所
代表取締役
長谷川 薫 氏



■講師
株式会社クラスアクト
代表取締役
本間 豪紀 氏



お問い合わせ 企業人財支援課
TEL : 03-3251-7904 Email : sangyo-jinzai@tokyo-kosha.or.jp
<https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/2608/0001.html>

公社 普及啓発セミナー



第1回人財戦略セミナー「社員が仕事に熱中する組織の作り方」 ～人のやる気に頼らず、やる気が湧き出る仕組みを構築する5つの実践手法～

中小公社

少子高齢化により労働生産年齢人口が減少し、人材獲得競争が激化する時代。企業の競争力は、「社員がい
きいきと挑戦し、力を発揮し続けられる環境をいかに整えられるか」にかかっています。本セミナーでは、人
のやる気に依存せず、主体性が生まれる仕組みの作り方と具体的な実践手法をご紹介します。

開催日時 7月16日 14:00～16:00

開催方法 オンライン

費用 無料

募集数 40名

申込期間 受付中～7月15日

申込方法 以下の公社Webサイトからお申込みください。

■講師
株式会社熱中する組織
代表取締役
安澤 武郎 氏



お問い合わせ 企業人財支援課
TEL : 03-3251-7904 Email : kigyojinzai@tokyo-kosha.or.jp
<https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/2607/0001.html>

公社 人財 セミナー



働きながら学びたい方のための キャリアアップ講習 (8月募集) 全40コース

講習例

●技能検定工場板金(曲げ板金)の展開図作成 ●2級電気工事
施工管理技士(一次)受検対策 ●2級管工事施工管理技士(二
次)受検対策 ●消費税の実務 ●DXを加速するローコード開発

申込期間

8月1日～8月10日(必着)

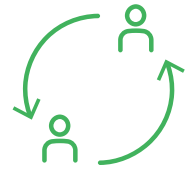
東京都 キャリアアップ講習



お問い合わせ：
東京都産業労働局
雇用就業部能力開発課
TEL : 03-5320-4719

登録企業情報コーナー

公社では登録制による受発注紹介を行っています。
本コーナーでは受注・発注など登録企業からの情報を発信しています。
掲載企業へのお問い合わせや本コーナーへの掲載は、取引振興課へご連絡ください。



受注情報

以下のような加工や開発の対応ができる公社会員企業様がいらっしゃいますので、委託先等にお困りの際にはぜひお問い合わせください。

業種・事業内容 など	所在地 資本金 従業員数	受注内容	得意分野／自己PR
産業／医療／IoT 機器の開発～設計 ～製造をトータル サポートします。 各種センサーや無 線通信を活用した 機器の開発・製造 に注力しておりま す。	町田市 100,000千円 224名	<受託サービスフロー> この工程からでも対応いたします	◎自社商品 ①無線モジュール (IoT機器開発を素早く実現します) ②マイコン書き込みライター ③マルチポップ対応マイコン用ソフトウェア ④ヘルスケア事業向け評価キット ⑤可視光通信モジュール ◎各種認証等 ①ISO9001、ISO14000 ②医療機器製造業登録 ③全省庁統一入札資格
電子基板の製造・ EMS事業・部材調 達・検査／評価・ 漁業機器 (自動釣 り機等) の製造／ 販売	千代田区 99,000千円 94名	高品質の基板製造を小ロットから請け負って おります。試作品1台から対応が可能です。 マシン実装だけでなく、職人技による高品質 な手実装も行っています。 製造受託だけでなく、量産コストを考えた設 計相談や部材の調達、検査まで一貫して対応 いたします。 自社プロダクトの製造も行っているため、通 常の基板製造工場には無い検査設備が豊富に 揃っています。	世界シェアNo.1漁業機器の基板製造を担う、高品質・ 小ロット専門のEMSパートナーです。過酷な環境に耐 えられる設計・品質管理・製造ノウハウが強味です。 ◆自社プロダクトの一部ご紹介！ 自動イカ釣り機 ホタテ養殖機器

お問い合わせ 取引振興課 TEL：03-5822-7250 Email：torihiki@tokyo-kosha.or.jp

東京都中小企業の景況

～東京都産業労働局 商工部 中小企業の景況調査～

令和8年5月調査 「4月の景況」

業況：再び上向き
見通し：3か月ぶりに改善

4月の都内中小企業の業況DI(業況が「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合)は、当月▲20(前月▲27)と再び上向いた。今後3か月間(5～7月)の業況見通しDI(当月(4月)に比べて「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合)は、当月▲23(前月▲27)と3か月ぶりに改善した。

※都内中小企業の景況指標ダッシュボード
<https://www.keikyuu-dashboard.metro.tokyo.lg.jp/>



都内各地域の景況情報 (令和8年4月)

取引振興課と城東支社・城南支社・多摩支社の職員が企業を訪問し、お聞きした内容の一部を事例としてご紹介します。

都心・城北・城西地域 (取引振興課より)

中東情勢を背景とした原油価格の高騰、原油由来材料の供給不足・供給制限及び仕入れ価格高騰が、建設業、樹脂加工業、印刷業、他、幅広い業種に影響している。また、これを機に「脱プラスチック化」が加速化するとみられるとの声も聞かれた。

城南地域 (城南支社より)

ナフサの減少により、原材料の値上げがあったほか、潤滑油・シンナー・ヘリウムの入手が困難になっている。そのような状況下で、中小受託取引適正化法への改正により、価格転嫁を容易に行えるようになったという声が聞かれた。

城東地域 (城東支社より)

中東情勢の影響は多くの業界で始めている。塗料やゴムなどの原料が入らない、又は入り難くなったといった声や、値上げ要請を受けたなどの声があった。多くの企業から、先行きが不透明で今後の情勢を不安視している様子が見受けられた。

多摩地域 (多摩支社より)

AIサーバーや半導体関連の受注が昨年より大幅に伸びている一方、中東情勢に伴う資材高騰や供給制限への影響が増えつつある。デジタル需要に支えられた「先端技術型企業」と資源高騰に直面する「資材依存型企業」との間で、収益力や価格転嫁力の差など、二極化が進んでいる。

城東支社 TEL.03 (5680) 4631
〒125-0062 東京都葛飾区青戸7-2-5
城東地域中小企業振興センター



城南支社 TEL.03 (3733) 6284
〒144-0035 東京都大田区南蒲田1-20-20
城南地域中小企業振興センター [2階・3階]



多摩支社 TEL.042 (500) 3901
〒196-0033 東京都昭島市東町3-6-1
産業サポートスクエア・TAMA



「Tokyo BizBeat」 誌名の由来

「Biz」はビジネス、「Beat」はリズムや鼓動の意です。これを「BizBeat」と組み合わせ、頭に「Tokyo」をつけることで、活気ある東京の中小企業を表し、さらに公社がこれからもより積極的に中小企業を支援していく意思を表現しました。



商品ジャーナリスト・北村 森

「商品の再定義」によって共感をもたらす



茶箱というと、明治期には茶の保管や運搬に広く用いられていた存在です。素材は杉で、内側はトタンで覆われています。しかし次第に、アルミ袋などに取って代わられていきました。

インテリア茶箱クラブの代表は、30年ほど前、日本で暮らす米国人の家庭で、魅力を放つ収納アイテムを目にします。美しい布で装飾を施されていますが、聞くと「茶箱だよ」。米国人などのあいだでこうしたクラフトワークが人気だ、とも…。

「茶箱にそんな用途があったなんて」と驚いた代表は、みずから教室を立ち上げます。すると徐々に「自分でつくるのではなく完成品が欲しい」との声が届きます。静岡に茶箱を製作し続ける工場が残っていると聞き、連携して商品化を進めました。

代表はいいます。「日本人も知らなかった茶箱の可能性を伝え、手づくりの職人仕事の世界を次代につなげたい」。茶箱は、使い道の再定義をなすことで息を吹き返したのです。

同社の茶箱は、手にのるサイズから、スツールになる大きなものまでさまざま。10万～20万円台中心と安くはありませんが、百貨店などの催事に招かれる機会が増えていきます。

「茶箱は最強の保存箱です」と代表は語ります。直近では、酒造会社と老舗百貨店との協業により、年代物のウイスキーを収めるための小箱を製作するという仕事にも臨んでいるそうです。

Honeysuckle&Tulip

販売価格20万9,000円(税込)
伝統の茶箱をインテリアに
有限会社インテリア茶箱クラブ
(東京都品川区)
<https://chabako.jp/>

